

2019年2月8日

各 位

株 式 会 社 宮 崎 太 陽 銀 行

「みやざき未来応援2号ファンド」による投資実行のお知らせ

株式会社宮崎太陽銀行(頭取 林田 洋二)および株式会社宮崎太陽キャピタル(代表取締役 志戸本和孝)が共同で設立した「みやざき未来応援2号ファンド投資事業有限責任組合」(無限責任組合員:株式会社宮崎太陽キャピタル)は、アグリパートナーズ株式会社(本社:児湯郡川南町 代表取締役:小野 隆一)に対し、本ファンド最初の案件として投資実行いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 投資先企業

企 業 名	アグリパートナーズ株式会社
本 社 所 在 地	宮崎県児湯郡川南町大字川南 18058 番地
代 表 者	代表取締役 小野 隆一
設 立	2018年11月21日
資 本 金	10,000 千円
主 要 事 業	農業土木事業、農業用土木機械等の販売事業

2. 投資内容

投 資 実 行 日	2019年2月1日
投 資 金 額	非公開
投 資 種 類	転換社債型新株予約権付社債
投 資 期 間	5年
資 金 使 途	事業に供する資金

3. 投資理由

アグリパートナーズ株式会社は、ABL(動産・債権担保融資)に携わる金融機関向けに動産評価を始めとするABL関連サービスなどを全国で展開するトゥルーバグループホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区)の子会社で、グループの農業関連事業を統括するトゥルーバアグリ株式会社により2018年11月、宮崎県内に新たに設立された法人です。

同社の主要な事業は以下の通りです。

- ・他に類のない「草木伐採回収装置(特許技術を活用した装置、商品名:ブッシュチョッパー&アースシェイパー)」の販売、ならびに同装置などを駆使し、河川、山林、農地、荒廃地の整備を行うこと。
- ・同社に在籍する農業従事者の実務経験とノウハウを活かし、耕作放棄地等を農地に適した土地への転換すること、農地の集約化を行うこと。

今後、同社は全国で事業を展開する親会社と連携し、河川、山林、農地、荒廃地の整備を行い、また耕作放棄地の拡大を食い止めるとともに、雇用の確保など地域経済へ貢献することも見込まれることから、この度、投資することを決定いたしました。

「みやざき未来応援2号ファンド投資事業有限責任組合」では、地域の成長戦略に応える創業支援、成長支援のファイナンスを通じて、今後も地域活性化に貢献してまいります。

【参考】ファンドの概要

名 称	みやざき未来応援2号ファンド
フ ァ ン ド 総 額	6 億円
設 立 日	2018 年 10 年 23 日
運 用 期 間	設立日より 2027 年 12 月 31 日まで
組 合 員 構 成	株式会社宮崎太陽銀行(有限責任組合員) 株式会社宮崎太陽キャピタル(無限責任組合員)
運 営 会 社	株式会社宮崎太陽キャピタル
投 資 形 態	株式投資、社債引受 等
投 資 対 象 エ リ ア	投資対象エリアは地元(宮崎県・鹿児島県)中心とし、地元以外については、原則、株式会社宮崎太陽銀行の営業管轄区域で地元の経済効果が期待される案件を主体とします。
投 資 内 容	○コンセプト ・企業の付加価値向上による地域経済活性化に貢献し、共通価値の創造を目指します。 ・「創業支援」「成長支援」に重きを置き、地元の経済効果が期待される支援を行います。 ○投資対象 ・創業期、成長期、再成長期などそれぞれのステージにおいて、成長の見込める企業。
備 考	・当ファンドは、2014 年 5 月に設立した「みやざき未来応援ファンド投資事業有限責任組合(以下、「1 号ファンド」)の後継ファンド。 ・「1 号ファンド」が投資可能額の上限に達することとなったため、引き続き、創業・成長・再成長期に応じた投資を目的に設立。 (1 号ファンドの投資実績:22 件、573 百万円)

以 上

【本件に関する問い合わせ先】
株式会社宮崎太陽銀行 総合企画部 (担当 : 椎原)
電話 : 0985-60-6278 FAX : 0985-60-7070